

イクボス・イクメン促進 プランニングシート

項目	記入例	自社の場合
① 取組のビジョン	社員が効率よく仕事をし、家庭と仕事の両立ができる状態	
② 現状課題	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間労働が多い ・有給休暇や男性の育児休業が取得できていない ・生産性で評価ができていない 	
③ 原因	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間を気にせず、成果を上げれば良いという雰囲気 ・業務の引き継ぎができず、すぐに休暇が取れない ・男性社員も育児休業を取れるということが理解されていない 	
④ 対策	<ul style="list-style-type: none"> ・社員の働く実態を調査し把握する ・生産性の向上度合いを評価対象とする ・業務を見える化し、定型業務はマニュアル化する ・男性の育児支援制度を導入、社内認知度を上げる ・テレワークを導入し、社員が在宅でも業務遂行ができる環境を作る 	
⑤ ★取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署での業務の洗い出し(業務フロー、マニュアルの作成) ・両立支援制度の見直し ・評価指標の検討→時間当たりの生産性(成果÷時間) ・制度の広報活動 ・啓蒙のための手引き冊子発行 ・テレワーク環境の整備 	★
⑥ 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・社員が生産性を意識し、効率を考えて働ける ・業務が整理され、問題等なく業務遂行ができる ・社内環境が向上し、優秀な社員の確保 ・通勤などの制限なく、在宅でも成果を上げられる 	
⑦ 推進担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者: ○○社長 ・主 導: 人事部 ○○ ・実施管理: 各部署長 	
⑧ スケジュール	年 月 各部署での業務の見える化 年 月 両立支援制度の見直し 年 月 評価指標の見直し 年 月 制度の広報 年 月 テレワーク環境の整備	
⑨ 評価の時期と指標	2019年度末までに <ul style="list-style-type: none"> ・男性配偶者の出産直後の休暇取得率: 80% ・男性の育児休業取得率: 13% ・週労働時間60時間以上の雇用者の割合: 5% ・年次有給休暇取得率: 70% ・テレワーカー率: 10% 	

★取組内容の詳細

※優先順位が高い順に記載しましょう

	項目	詳細内容	期間	担当
1				
2				
3				
4				
5				